

## 症例報告

インターネット購入したモクズガニから感染したウエステルマン肺吸虫症の 1 例

白浜 かおり<sup>a</sup> 山下 卓人<sup>a</sup>

上野 峻輔<sup>a</sup> 松井 恵利香<sup>a</sup>

吉井 直子<sup>a</sup> 紙森 隆雄<sup>a</sup>

a 淀川キリスト教病院呼吸器内科

要旨：症例は中国出身の 53 歳女性。末梢血好酸球増多と右胸水，咳嗽を認め，当院へ紹介された。詳細な問診により，インターネット購入したモクズガニを中国料理の醉蟹（スイシェ）として喫食したことが判明した。喀痰の鏡検で虫卵を検出し，血清・胸水中のウエステルマン肺吸虫抗体が陽性であった。診断後プラジカンテルを投与し，症状および画像所見の改善を認めた。食習慣の違いによる感染症についても留意し，十分な食歴や生活歴の問診を行うことが重要である。

キーワード：肺吸虫症，モクズガニ，食習慣，在日外国人，オンラインショッピング

Pragonimiasis, *Eriocher japonica* (Japanese mitten crab), Dietary habits, immigrants, online shopping

短縮タイトル：インターネット購入したモクズガニによる肺吸虫症